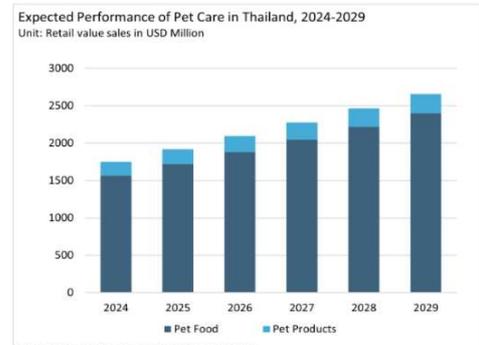


タイのペット市場における県内企業のビジネスチャンス

バンコク事務所副所長 東 智子

1. タイのペット市場の概況

タイでは高齢化や未婚化が進む中、ペット市場の拡大が続く。TMB タナチャート銀行の調査部門 ttb analytics の調査¹によると、ペット市場の過去5年間の年平均成長率は17.5%と高く、2024年の市場規模は750億バーツ（約3,450億円）の見込みだ。タイではペットを家族の一員として接する傾向が高まり、ペットの健康を考えて高品質な製品・サービスを購入するため、飼育費用が増加している。先の調査によると、ペット1匹あたりの年間平均飼育費は約41,100バーツ（約19万円）と放し飼い²の約7,745バーツ（約3.5万円）の5倍以上である。また、グローバル市場調査会社ユーロモニターはペットケア市場の2024年から2029年の年平均成長率は8.7%と予測する³。



(図) タイのペットケア市場の予想 (2024 - 2029)
(引用) Pet Fair SE Asia

2. タイのペット用品市場の現状

タイは世界第2位のペットフード輸出国⁴であり、タイのペット市場の中心はペットフードだが、ペット用品も成長が見込まれる。タイのペット専門店 Pet Lovers Centre Thailand と Kingkong Petshop の店員によると、シャンプー、口腔ケア品、おもちゃ、ペットシートの売れ行きが良いと言う。これらの商品は主にタイ国外製のものが販売されている。

商品	販売価格/製造地
シャンプー	345バーツ(約1,580円)/473ml(米国)
	390バーツ(約1,790円)/200ml(フランス)
口腔ケア	歯磨きセット 355バーツ(約1,630円)(米国)
	歯磨きジェル 285バーツ(約1,220円)(日本)
おもちゃ	歯磨きおもちゃ 435バーツ(約2,000円)(米国)
	噛むおもちゃ 185バーツ (約850円)(中国)
ペットシート	8.5バーツ(約40円)/枚/45*60cm(中国)
	16.5バーツ(約80円)/枚/45*60cm(日本)

(表) ペット専門店でのペット用品販売例

¹ ttb analytics คาดมูลค่านตลาดสัตว์เลี้ยงปี 2567 ขยายตัว 12.4% 2024年3月15日

<https://www.ttbbank.com/th/newsroom/detail/ttba-pet-market-202> (参照 2025-1-8)

² 「放し飼い」の飼育費用は原則食事のみで、服、おもちゃ、トイレ用品、トリミング等は含まない。

³ Euromonitor International ペットケア、国内市場は鈍化、アジア市場は力強い成長 2024年10月7日

[https://www.euromonitor.com/press/press-releases/june-2024/asia-pacifics-pet-care-market-projected-to-reach-usd\\$29-billion-in-2024_jp](https://www.euromonitor.com/press/press-releases/june-2024/asia-pacifics-pet-care-market-projected-to-reach-usd$29-billion-in-2024_jp) (参照 2025-1-8)

ペットケア市場はペットフードとペット用品を含む。保険、トリミング、ペットホテル等のサービスや処方箋が必要な薬、生体の販売金額は含まない。

⁴ JETRO ビジネス短信 「タイで「ペットフェア・アジア2024」開催」 2024年11月13日

タイでは2022年から年一回、東南アジア唯一のBtoBペット展示会「Pet Fair South East Asia」が開催され、2024年は32カ国・地域の400社以上が出展し、1万人以上が来場した。毎年出展する株式会社コーチャー（本社：静岡県）にタイでの取組について話を聞いた。同社は創業時の主力製品である女性用生理用ナプキンの技術力を活用して、高品質なペットシート・オムツを製造、販売する。実演販売で商品を説明すれば、価格に納得し、多少高価でも購入する飼い主が少なくないと話す。韓国の出展企業「Breezytail Inc.」は、韓国が良質な化粧品の製造国として認知されているため、シャンプー等のペット用美容品も良質な商品として販売しやすいと自信を見せる。



(写真1) 株式会社コーチャー
主力商品の超吸水ペットシート

また、消費者がペット同伴で出展者から直接説明を聞き商品が購入できる展示会「Pet Expo Championship」も毎年開催され、着飾った犬や猫を連れた飼い主が商品を吟味する。2023年は約19万人が来場した。



(写真2) Pet Expo Championship

3. 県内企業にとってのビジネスチャンス

タイでは高品質なペット製品への需要が増加し、今後もペット市場の拡大が期待できる。実の子どもの様にペットの健康と幸福を願う飼い主が増え、食事だけでなく美容品、衣類、アクセサリ等にもお金をかけるようになっている。

日本製ペット用品販売の課題となるのが価格だ。タイ人は日本製品に対して高品質、高機能等の印象を有するが、日本製と中国製の価格を比較すると、猫のおもちゃ「猫じゃらし」は日本製が約3倍、ペットシートは約2倍である。しかし、消費が旺盛な30～40代が多いマネージャー層は月50,000バーツ（約23万円）以上の平均給与があるため⁵、価格差の理由に納得すれば日本製を購入する可能性は十分にある。また、既存のペットショップやスーパー等の主な流通経路は新規商品の流通が難しいため、EC市場での取組が有効だ。タイのEC市場での売上は2桁の成長を続け⁶、30代のペット飼い主に話を聞くとEC市場でペットケア用品を購入するという。SNSでの魅力的な写真を活用した商品告知やインフルエンサーを活用したPR、そしてEC市場への誘導が効果的であろう。

当事務所では、タイでのペット市場に関する情報収集にも取り組んでいくので、関心があれば問い合わせいただきたい。 ※為替レート 1バーツ=4.6円

⁵ バンコック銀行 「日系企業部タイ王国 経済関連基礎資料」 2024年11月
https://www.bangkokbank.com/-/media/files/international-banking/japanese/economicreport_nov2024.pdf/(参照 2025-1-14)

⁶ Pet Fair South East Asia 「Thailand Pet Care Market」 <https://petfair-sea.com/asia-markets/southeast-asia-pet-market/thailand-pet-market/>/(参照 2025-1-10)